

1期事業“新桜の宮住宅”が完成しました

県道の南側で建替え工事を進めてきた1期事業については、「新桜の宮住宅(1～3号棟)」として生まれ変わりました。1・2号棟は平成30年8月から、3号棟についてもこの1月から入居を開始しています。

また、新住宅の南側にある旧住宅を解体し、順次、戸建住宅に整備されます。



1期事業“新桜の宮住宅”の空き住戸について

1期事業の新桜の宮住宅1～3号棟における約90戸の空き住戸については、2期事業の仮移転世帯を対象に抽選会等の説明会を開催しました。

今後、申し込み・抽選会等を経て、夏頃を目途に入居していただく予定で進めていきます。

対象者の方には、別途、詳しい御案内をします。

2期事業 住み替えあっせんの御案内

2期事業の対象世帯に新桜の宮住宅以外の市営住宅への住み替えあっせんの御案内を送付させていただきました。

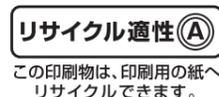
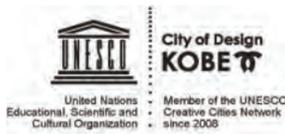
今後、3月に申し込み・抽選会等を行います。

神戸市のホームページで「さくらのみやニュース」をご覧ください



桜の宮住宅 検索

桜の宮住宅建替事業についてお知らせする、「さくらのみやニュース」をホームページに掲載しています。バックナンバーもぜひご覧ください。



平成31年3月発行 神戸市住宅都市局住宅整備課
神戸市広報印刷物登録平成30年度 第693号 (広報印刷規格B-1類)



さくらのみやニュース

第7号

発行：神戸市住宅都市局
平成31年3月

市営桜の宮住宅の建替事業について



桜の宮住宅建替事業2期の事業者を選定しました



提案イメージですので、今後関係機関との協議等により変更となる場合があります。

団地北側の2期事業において、民間事業者からの提案を審査した結果、事業者を選定しましたのでお知らせします。今後、市会の議決を経た後、事業を担当するグループと協力しながら整備を進めていきます。

■事業を担当するグループについて■

建設・解体撤去・移転支援業務：(株)長谷エコーポレーション 関西(代表企業)
設計・工事監理業務：(株)市浦ハウジング&プランニング 大阪支店
設計業務：(株)長谷エコーポレーション 大阪エンジニアリング事業部
工事監理業務：(株)カノンアソシエイツ
一般住宅ゾーンの余剰地活用業務：パナソニックホームズ(株)
：積水ハウス(株)
沿道利用ゾーンの余剰地活用業務：(株)北神地域振興
：高山興産(株)

桜の宮住宅についてのお問い合わせは

神戸市住宅都市局 住宅部 住宅整備課

事業計画係 担当：武田、大西 電話：078-322-6412

(移転関係) 調査係 担当：田路、近藤、町野 電話：078-322-6413



1 バリアフリーへの配慮
 駅に近い南東角にゲート広場を設け、連続して団地中央方面に段差の少ないプロムナードを整備し、バリアフリー化を図り、便利で安全安心に暮らせるまちを実現します。

2 賑わい・利便性の向上
 幹線道路沿いの沿道利用ゾーンは、北鈴蘭台駅周辺も含めた住民の暮らしの充実をめざし、「暮らし賑わい施設」と「生活利便施設」、「時間貸し駐車場」などを整備します。

3 若年世帯呼び込みの工夫
 一部にLDKタイプの若年・子育て世帯向住宅を配置します。また、団地内で幅広い世代が出会える居住空間を整備します。

4 周辺住環境への配慮
 民間戸建住宅は、若年・子育て世代に魅力ある環境やコミュニティに配慮した整備を行います。

事業者からの提案スケジュールをお知らせします。これから関係機関との協議を行いながら設計を進めますので、スケジュールについては予定であり、今後変更となる場合があります。

工事等の着手にあたっては、別途お知らせします。

市営住宅の整備

2019年末頃～2020年春頃	入居者の仮移転
2020年春頃～2022年夏頃	既存住宅の解体、造成、道路拡幅工事等
2022年春頃～2023年秋頃	建替住宅等の建設工事
2023年秋頃～2024年春頃	入居者の本移転（新築への移転）

沿道利用ゾーンの整備

2022年春頃～秋頃	暮らし賑わい施設・生活利便施設の整備
2023年末頃	時間貸し駐車場の整備

一般住宅ゾーンの整備

2023年秋頃～2024年春頃	既存住宅の解体工事等
2024年夏頃～	戸建住宅等の整備

※将来活用地については、既存住宅の解体、道路拡幅工事等を2024年夏頃～2025年末頃に行います。なお、今後の事業の進捗の中で、将来の情勢を見ながら土地利計画を検討していきます。

